

令和4年度



トップマネジメントセミナー

～災害や感染症などへの対応と質の高い地域社会の構築に向けて～

近年、新型コロナウイルスの感染拡大や全国各地で発生した様々な自然災害により、多くの人々がこれまでの日常生活を送ることができなくなるなど、数々の非常事態を経験してきました。今後、こうした非常事態の教訓を踏まえて、日本が新常識を取り入れた新しい社会に向かうために、行政は何をしなければならないのか。また、非常時、柔軟に対応できる組織であるためには何が必要なのか。自治体の積極的な取組みが求められています。本セミナーでは、様々な専門分野の先生をお招きし、非常事態にも負けない自治体を作るため大切なことは何かを学びます。

10月3日(月)	大規模災害に備えて—想定外は起きる 元復興庁事務次官・市町村職員中央研修所 学長 岡本 全勝 氏
	災害に強いまちづくり 関西大学社会安全学部 特別任命教授 河田 恵昭 氏
10月4日(火)	行政の危機管理～相次ぐ災害への対応と「ピンチをチャンス」に変えるまちづくり～ 福島県福島市長 木幡 浩 氏
	ウェルビーイングな働き方と日本の未来 株式会社 YeeY 共同創業者／代表取締役 島田 由香 氏

開催要領

日 程

令和4年10月3日(月)～10月4日(火)(2日間)

場 所

全国市町村国際文化研修所

JR京都駅より湖西線約15分 唐崎駅下車徒歩約3分

対 象

①市区町村長・副市区町村長及び部長級職員等

②市区町村議会議員(議会事務局を通じてお申込みください。)

※このセミナーでは、2日間ご受講いただくことはもちろんのこと、どちらか1日のみでもご受講いただけます。

募集人数

60人

募集人数を大幅に超えた場合は、申込期限後に抽選等をさせていただきますので、予めご了承ください。
なお、受講者の決定については、他の研修、セミナーの申込み・受講の有無にかかわらず、本研修単独で行います。

宿 泊

宿泊研修所宿泊棟(宿泊型研修)

※このセミナーでは、外泊を可能としております。宿泊されない場合は、事前にお知らせください。

※1日のみのご受講の方は、宿泊していただけません。

経 費

6,900円

左記金額は、研修、宿泊、食事(朝食1回、昼食1回、夕食1回)、資料等にかかる費用です。
1日のみの受講や、宿泊されない場合も同額となります。
なお、事前準備・事前学習及び最終日の昼食にかかる費用は含まれておりません。

申込期限

令和4年8月15日(月)まで

申込方法

JIAMホームページ内「研修Web申込みフォーム」からお申し込みください。

議員の方は、議会事務局を通じてお申し込みください。

「Web申込み」が難しい場合は、受講申込書によりFAXでも受け付けています。

※受講申込書はJIAMホームページの書類様式集(<https://www.jiam.jp/doc/>)に掲載しております。

受講決定

受講の可否については、通常、開講日の約1か月前までに通知をお送りしておりますが、新型コロナウイルス感染症の影響により、2～3週間前までの送付となる場合もございますので、ご了承ください。
経費納入方法等の手続きについては、受講決定通知書によりお知らせします。

問い合わせ先

公益財団法人 全国市町村研修財団 全国市町村国際文化研修所(JIAM) 教務部

〒520-0106 滋賀県大津市唐崎二丁目13番1号 TEL.077-578-5932 FAX.077-578-5906

[e-mail] kenshu@jiam.jp [ホームページ] <https://www.jiam.jp>

令和4年

10月
3日(月)

11:00~

入寮受付・昼食

13:00~

開講式

13:15~14:45

講義 大規模災害に備えて—想定外は起きる

元復興庁事務次官・市町村職員中央研修所 学長 岡本 全勝 氏

15:05~16:35

講義 災害に強いまちづくり

関西大学社会安全学部 特別任命教授 河田 恵昭 氏

16:45~

入寮オリエンテーション

17:30~

交流会

令和4年

10月
4日(火)

9:00~10:30

講義 行政の危機管理

～相次ぐ災害への対応と「ピンチをチャンス」に変えるまちづくり～

福島県福島市長 木幡 浩 氏

10:50~12:20

講義 ウェルビーイングな働き方と日本の未来

株式会社YeeY 共同創業者／代表取締役 島田 由香 氏

12:20~12:30

閉講・事務連絡

元復興庁事務次官・市町村職員中央研修所 学長 岡本 全勝 氏

1955年奈良県明日香村生まれ。東京大学法学部卒、旧自治省に入省。鹿児島県財政課長、富山県総務部長、総務省交付税課長、内閣総理大臣秘書官、自治大学校長を務め、2011年に東日本大震災被災者生活支援本部事務局次長、以後、復興庁統括官、復興庁事務次官、内閣官房参与・福島復興再生総局事務局長と10年近く復興に従事。2021年より現職。著書に、『東日本大震災 復興が日本を変える—行政・企業・NPOの未来のかたち』（ぎょうせい）、『明るい公務員講座』（時事通信社）等がある。専門誌『地方行政』（時事通信社）に「公共を創る-新たな行政の役割」を連載中。



関西大学社会安全学部 特別任命教授 河田 恵昭 氏

社会安全研究センター長。工学博士。専門は防災・減災・縮災。現在、阪神・淡路大震災記念 人と防災未来センター長（兼務）のほか、京大防災研究所長を歴任。京都大学名誉教授。2007年国連SASAKAWA防災賞、2009年防災功労者内閣総理大臣表彰、2010年兵庫県社会賞、2014年兵庫県功労者表彰、2016年土木学会功績賞、2017年アカデミア賞、2018年神戸新聞平和賞、2022年河川功労者表彰。日本自然災害学会および日本災害情報学会会長を歴任。著書：『これからの防災・減災がわかる本』（岩波ジュニア新書）、『スーパー都市災害から生き残る』（新潮社）、『12歳からの被災者学—阪神・淡路大震災に学ぶ78の知恵』（共著）（NHK出版）、『津波災害』（岩波新書）、『にげましよう』（共同通信社）、『津波災害（増補版）』（岩波新書）、『災害文化を育てよ、そして大災害に打ち克て 河田恵昭自叙伝』（ミネルヴァ書房）など。



福島県福島市長 木幡 浩 氏

1960年福島県生まれ。1984年東京大学経済学部卒業、同年自治省入省。国、地方自治体で、地方行財政や地域振興、健康福祉、危機管理等を幅広く担当。岡山県副知事、消防大学校長、復興庁福島復興局長を経て、2017年12月より現職（二期目）。東日本大震災からの復興創生はもとより、相次ぐ災害（コロナ、台風、地震、農作物被害等）や東京2020、朝ドラ「エール」などをバネとして、新機軸の施策を展開し、「世界にエールをおくるまち」を目指している。



株式会社YeeY 共同創業者／代表取締役 島田 由香 氏

慶應義塾大学卒業後、パナソニックを経て、コロンビア大学大学院にて組織心理学修士号取得。日本GEにて人事マネジャーを経験し、2008年ユニリーバ・ジャパン入社。2014年より取締役人事総務本部長に就任。人のモチベーションに着目し「WAA」など独自の人事施策を多数実行、同社はForbes WOMEN AWARDを3年連続受賞。2017年に株式会社YeeYを共同創業し代表取締役に就任。マーティン・セリグマン博士などウェルビーイング研究の世界的権威を招聘したカンファレンスを行うなど、日本企業や社会のウェルビーイングリテラシー向上に貢献。企業の経営支援や人事コンサルティングなどを通じて、日本企業のウェルビーイング経営実現に取り組んでいる。また、自身も1年の半分近くをワーケーション先で過ごすなど地域活性に情熱を燃やし、地方自治体の組織コンサルティングやワーケーションなどのコンテンツ開発支援、地域住民のウェルビーイングを高める仕組みづくりを行う。内閣官房 行政改革推進会議 委員。「国際女性デー | HAPPY WOMAN AWARD 2019 for SDGs」受賞。



● 研修内容については、都合により変更になることがありますので、予めご了承ください。なお、研修についての最新情報は、JIAMホームページをご覧ください。

JIAMメールマガジンのお知らせ

当研修所では、メールマガジンを発行しています。各研修に関する最新情報などを定期的にお知らせします。ぜひ登録ください。読者登録は、JIAMホームページで受け付けています。